



Title	レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流水分布 1990年1~4月
Author(s)	石川, 正雄; 高塚, 徹; 池田, 光雄; 白澤, 邦男; 青田, 昌秋
Citation	低温科学. 物理篇. 資料集, 49, 33-53
Issue Date	1991-03-15
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/18771">http://hdl.handle.net/2115/18771</a>
Type	bulletin (article)
File Information	49_p33-53.pdf



[Instructions for use](#)

---

Masao ISHIKAWA, Tohru TAKATSUKA, Mitsuo IKEDA, Kunio SHIRASAWA Masaki AOTA 1990 Distribution of Pack Ice off Okhotsk Sea Coast of Hokkaido Observed with Sea Ice Radar Network, January–April, 1990. *Low Temperature Science*, Ser. A, 49. *Data Report*.

---

## レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布\*, \*\*

—— 1990年1月～4月 ——

石川 正雄・高塚 徹・池田 光雄

白澤 邦男・青田 昌秋

(低温科学研究所)

(平成2年12月受理)

北海道大学流氷観測用レーダ網による、北海道オホーツク海岸沖の、1990年1月18日から同年4月8日までの毎日午前9時における流氷分布を示した。図はレーダ・ブラウン管面に映る流氷域(沿岸結氷域も含む)を人手によりプロットしたものを基本とし、同時に撮影したPPI写真を参照しながら描いたものである。

氷野内には大小無数の氷湖が存在する場合もあるが、作図に当たっては、氷縁と比較的巨大的な氷湖に主眼をおいた。PPI写真は、流氷期間中3時間毎に撮影され、そのフィルムが保存されている。詳細な流氷分布の変化を追跡する場合には利用できる。

なお、1969年から1988年までの資料集に基づいて、流氷量変動に関する統計的整理が行われ、その結果は低温科学物理篇第47輯に「北海道沿岸の流氷量の変動」と題して報告されている。

---

\*北海道大学低温科学研究所業績 第3438号

\*\*北海道大学低温科学研究所 流水研究施設 研究報告 第134号







































